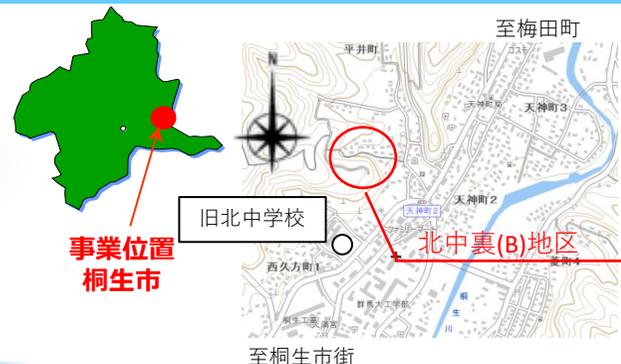


どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

防護柵と擁壁をつくります

地元の声
 ・住宅の裏に山があり、大雨で崩れてくるのではと心配です。(地元住民)



事業の概要

- 事業箇所: 桐生市平井町
- 事業内容: 防護柵工 L=139m、擁壁工 L=99m
- 事業期間: 平成29年度～

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)

事業前

◆ 斜面が急であるため、大雨等でかけ崩れが発生するおそれがあります。

事業前の状況

事業後

◆ 防護柵・擁壁をつくることにより、落石や崩壊土砂を受け止め、かけ崩れによる被害のリスクを軽減します。

事業後のイメージ



今、何をしているか
 令和7年度は防護柵工事と擁壁工事を行います。



| 成果を示す項目 | 実施前 | 実施後(目標) |
|----------------|-----|---------|
| 被害を受けるおそれのある人家 | 32戸 | 0戸 |